



## 「まず大人が楽しむ！」

認定こども園伊勢ヶ浜保育園 園長 青木 雅矢

日向十五夜太鼓のメンバーになって17年。十五夜祭り等の地域の祭りや、老人ホームの慰問など様々な場所で太鼓を叩かせて貰いましたが、子どもたちの前で演奏には特別な想いで臨ませてもらってきました。

子どもたちに、大人が好きなことを趣味として、あるいは夢や目標を持って、地元の為に頑張り、笑顔で楽しんでいる姿を伝えていくことで、夢や目標の大切さ、地元の素晴らしさ、大人の世界も捨てたもんじゃないと感じて欲しいと思い撥を振るってきました。

まだまだ太鼓打としては未熟ですが、こんな私の事を子ども達は「かっこいい！」と言ってくれます(言わせてる?)。子ども達がそう言うってくれる間は最高の笑顔で、好きな太鼓仲間たちと楽しんでいきます。

子ども達に日向で働く大人の姿を伝えられている「よのなか先生」の皆さんと一緒に活動できる事を誇りに思っております。これからもご指導頂きますよう、よろしくお願い致します！



## 「キャリア教育は大人の教育」

株式会社グローバル・クリーン 代表取締役 税田 和久



これまで、たくさんの授業をしてきましたが、一番、心を揺り動かされた事があります。家庭科のクリーン大作戦の授業でした。私は、「お掃除とは」すごく頭を使うんだよ。汚れを見つける力、気付く力、どうやって汚れを落とせるかを考える力。だから、お掃除って、頭が良くなる。家に帰ったら、お母さんの掃除のお手伝いをやるんだよ！私はね～、「お掃除の力」で、世界を変えるんだよ！と、みんな、ぼか～んとしていましたが、最後まで、一生懸命に明るくイキイキな姿に私も感動していました。すると、校長先生から、税田さん、今日の授業すごく良かったです。生徒たちがイキイキしてました。こちらこそです。と、校長先生から、実は、あのクラスの中に貧困層の家庭の生徒がいたんです。えっ、そうなんですか！その生徒が目を輝かせて授業を聞いていたんです。いつもはやる気がなくて…ほんと、ありがとうございました。いえいえと言いつつも、複雑な思いで帰ったことを今でも覚えています。未来をつくる無限の可能性を持った子供たちが、もうあきらめている現実を突き付けられ、自分たち大人が何を残してやれるのか。キャリア教育は未来の子供たちのための教育ではなく、今の私たち大人の教育なんだと。私は、常々、子供たちに伝えていきます。私は「あきらめることをあきらめた」から、必ず成功するし、幸せになるよ！みんなもどんなことがあってもあきらめずに、自分の夢を追いかけてね！そうすれば、きっと幸せな未来をつくれるから～！

## 「地域に根付いたキャリア教育」

宮崎日日新聞社 日向支局 松田 みゆき

日向支局に赴任して3年がたとうとしているが、「日向市にはキャリア教育がしっかりと根付いている」という思いを日に日に強くしている。以前はキャリア教育といえば、学校で職業人が講演を行う形式しか思い浮かばなかった。日向で講話に限らない、さまざまな形があることを知り、面白くなった。

例えば、私も3年間在籍した農業小学校。小学校教諭、市議会議員、民間企業勤務などを経験した

有志が「先生」となり、児童に野菜作りを教える。学ぶことは食のありがたさや命の大切さにとどまらない。社会経験豊かな大人と接することで、子どもたちは多様な生き方や価値観に触れる。ここにもキャリア教育の精神が浸透していると思う。

では、なぜ根付いたのか。地域で子どもたちを育てようとする姿勢が、結果的にキャリア教育につながっている気がする。まさに「日向の大人はみな子供たちの先生」というわけだ。これからも“自然体”のキャリア教育が続いてほしい。



## 「夢の実現につながるキャリア教育」

日向市教育委員会 教育部長 塩月 勝比呂



先月、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の探査機「はやぶさ2号」が、地球からはるかかなた3億4千万kmに浮かぶ小惑星「りゅうぐう」への着陸に成功するという、嬉しいニュースが飛び込んできました。

実はこの着陸は、極めて狭い範囲をピンポイントで狙わなければならないなど、当初の想定よりも、はるかに難易度が上がり、何度も何度も計画が練り直されたとのこと。

着陸成功後に、計画責任者は「めちゃくちゃ応用問題だった。」と振り返りました。

今回の快挙は、度重なる想定外の状況に対しても、「決してあきらめない姿勢」「課題を発見・分析し、適切な計画を立てて課題を解決する力」などが生み出したものであり、これらは、まさしく本市のキャリア教育のねらいものであると感じたところであります。

日向市の子どもたちも、これから先、想定外のことに数多く直面することと思いますが、常に目標を持ち、自分の可能性を信じて、努力し続ける人であってほしいと願っています。





**30年度を振り返って** 各学校、工夫を凝らし子どもたちの未来づくりのために「よのなか教室」を開催していただきました。教職員のみなさま、「よのなか先生」の皆様ありがとうございました。一部を紹介します。

富高小4年 11月22日  
「木育」



財光寺南小6年 3月11日  
「防災よのなか教室」



日知屋小3年 2月21日  
「記事のまとめ方」



坪谷小3・4年 9月20日  
「福祉の話进行こう」



財光寺小3年 10月9日  
「財光寺探偵団」



寺迫小学校6年 1月25日  
「電気を作る仕組みを知ろう」



細島小1～6年 8月20日  
「中学生によるサマースクール」



日向中2年 2月6日  
「高校生よのなか教室」



塩見小2年 5月16日  
「いちご狩り体験～ジャム作り」



平岩小中7・8年 1月30日  
「職業人講話」



平岩小中5・6年 1月16日  
「職業人講話」



美々津中2年 2月21日  
「中学生よのなか教室」  
(寺迫小にて読む間かせ)



美々津小4・5年 2月26日  
「夢をもって行(生)きましょう」



大王谷学園7・8・9年 6月14日  
「教育実習生よのなか教室」



大王谷学園6年 2月28日  
「地域福祉活動」



東郷中8年 10月24日  
「職業講話」



日知屋東小4年 10月18日  
「あいさつの大切さ」



富島中3年 11月30日  
「面接指導」



東郷学園1・2・3・4年 11月22日  
「ふれあい学習」



財光寺中1年 1月30日  
「13歳のハローワーク」



お知らせ

前号で案内の第17回「よのなか先生」等研修会の開催日5月20日(月)を**21日(火)**に変更します。